

令和5年度京都大学図書館機構長賞選考結果報告

(並びは受付順)

(1)

対象者 : 人文科学研究所（附属東アジア人文情報学研究センター）
活動の名称 : 漢籍担当職員講習会の実施
結果 : 採択
理由 : 本件は、人文科学研究所（附属東アジア人文情報学研究センター）が1972年から継続して実施する漢籍担当職員講習会における、漢籍の取り扱いに関する知識と技術の普及活動である。本学図書館の有する資料等を活用し、漢籍整理に携わる人材の育成と漢籍の利用促進に継続的に貢献するものであり、京都大学図書館機構長賞を授与する。

(2)

対象者 : 業務支援室
活動の名称 : 図書館業務サポート及び環境美化に対する貢献
結果 : 採択
理由 : 本件は、業務支援室員による、附属図書館、吉田南総合図書館、文学研究科図書館、法学部図書室・法曹養成専攻学習室、人文科学研究所図書室、北部構内の各図書室における環境美化作業や書架整理、図書の整備等の支援活動である。本学の図書館の利用環境の維持と安定的な資料提供に貢献するものであり、京都大学図書館機構長賞を授与する。

(3)

対象者 : 桂図書館
活動の名称 : 桂図書館における学術研究支援機能の展開「桂の庭～京都大学桂図書館研究シーズ・カタログ」：研究の展開をサポートする新しい試み
結果 : 採択
理由 : 本件は、桂図書館が学術研究展開センター（KURA）、工学研究科と共同して推進する、工学の研究シーズ発信事業である。桂図書館はその起点として、シーズの可視化・発信（展示、動画、試験実装、イベント）を実施している。従来の研究成果の発信に留まらない、本学図書館の新たな研究支援機能の向上に貢献するものであり、京都大学図書館機構長賞を授与する。

(4)

対 象 者 : 工学研究科・工学部北図書室
工学研究科・工学部南図書室

活動の名称 : 工学北図書室・工学南図書室における教育支援サービスの提供開始

結 果 : 採択

理 由 : 本件は、工学北図書室、工学南図書室が、それぞれの図書室とラーニングcommonsの開室を機に開始した、全学に向けた教育支援活動の取り組みである。図書館・室の集約再編のモデルを示し、また本学所属の学生教職員の学術研究の促進に貢献するものであるため京都大学図書館機構長賞を授与する。

(5)

対 象 者 : 吉田南総合図書館

活動の名称 : 初年次教育支援及び情報リテラシー教育支援を目的とした講習会等の企画開催

結 果 : 採択

理 由 : 本件は、吉田南総合図書館による、初年次教育支援及び情報リテラシー教育支援を目的とした講習会等の企画開催の取り組みである。教育支援のための講習会やセミナーの開催、動画作成等の継続的な活動は、本学所属の学生の学術研究の促進に貢献するものであり、京都大学図書館機構長賞を授与する。

(6)

対 象 者 : 附属図書館・研究開発室他（古村隆明+関係者一同）

活動の名称 : 電子ジャーナル・データベース新認証システムの設計と構築

結 果 : 採択

理 由 : 本件は、京都大学の電子ジャーナル・データベース認証において新システムを導入した際の、システム設計と構築に関わる取組である。附属図書館研究開発室の古村室員をはじめとした関係者一同の検討、検証を経て導入した新システムは、学術情報の安定的な利用を実現したことで、本学の学術情報基盤の整備に貢献するものであり、京都大学図書館機構長賞を授与する。